



老夫婦がクイガケを行っている
・ ・ 収穫の喜びを感じながら、人生をともに歩む

■ 表紙説明：

本シンポジウムのテーマである「稲と、稲と語る人」のデザインを中心におき、上の方には自然（気象）をイメージした太陽と雲のデザインを配置しています。これらのデザインが、米粒をイメージしたデザインと一筆書きで一つになることで、自然を読み、稲と語り、そして心を耕すことにより絶え間なく生産を行ってきた農の営みの一体化を表現しています。（デザイン作成：東北農試・米丸淳一）

発行：農林水産省東北農業試験場（場長 井上隆弘）

編集：2000年東北農業試験場公開シンポジウム事務局（鳥越洋一）

住所：〒020-0198 岩手県盛岡市下厨川赤平4

印刷：河北印刷株式会社